

平成駅前自転車駐車場の改修について

資料2

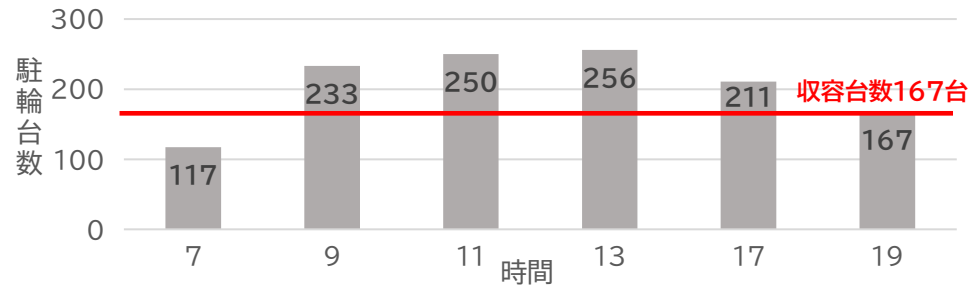
1 平成駅前自転車駐車場の現状

- ・平成5年整備
- ・道路高架下に立地
- ・収容台数167台
(原付駐輪可)



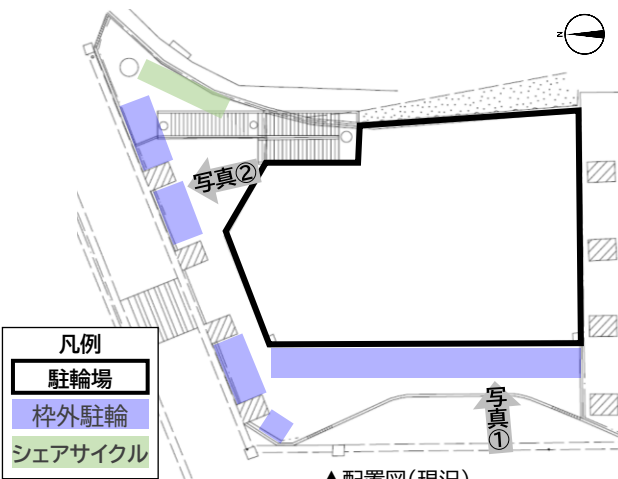
課題① 収容台数を超える利用の常態化

- ・通勤・通学で朝に入庫が集中し、19時まで収容台数を超えて駐輪
- ・ピーク時(13時)は153%の利用率



▲平日朝・昼・夕の駐輪台数(R7年6月)

課題② 枠外駐輪の常態化



▲駐輪状況

2 改修方針

方針① 枠外駐輪に対応した用地拡大 + 収容台数の確保

- ・枠外駐輪が常態化しているスペースを駐輪場用地に拡大
- ・車寄せの待合スペースを一部駐輪場として活用
- ・配置を見直し、300台程度の収容台数を確保

方針② 専用スペースの新設

- ・自転車と原付の混在を避けるため、河川側に原付専用スペースを設置
- ・多様な自転車に対応するため、思いやりスペース、スポーツサイクル専用スペースを新設
- ・駅側への駐輪集中の緩和と利便性向上を図るため、シェアサイクルポートを移設

